

こどもとクラシック 第3回

～中村桂子の“いのち愛する”クラシック～

日本を代表するピアニスト花房晴美と澤田智子がくりひろげる2台のピアノとオーケストラの演奏。多彩で華麗なクラシックの世界をお楽しみください。

そして、いのちがこの地球に誕生して38億年の歴史を「生命誌」と名づけたバイオサイエンス第一人者中村桂子JT生命誌研究館館長が、「科学と音楽」が融けあう、“いのち愛する”クラシックを映像も交えてやさしくお話しします。

日 時：平成20年9月6日（土）
午前11時開演（午前10時15分開場）

プログラム： サン＝サーンス「動物の謝肉祭」
シューベルト「ます」
ムソルグスキー「のみの歌」
山田耕作「赤とんぼ」
レオポルド・モーツァルト
「おもちゃのシンフォニー」(当日こども参加)

入場料
1人1000円



会 場：クレオ大阪中央
大阪市天王寺区上汐5-6-25
電話 06-6770-7200

出 演 者：

《お話》 中村桂子（JT生命誌研究館館長）
《演奏者》 花房晴美・澤田智子（2台のピアノ）
+14名のオーケストラ



花房晴美

桐朋学園高校を首席で卒業。フランス政府給費留学生として渡仏。パリ音楽院で、ピアノをピエール・サンカン氏に、室内楽をジャン・ユボー氏に学ぶ。パリ音楽院ピアノ科、室内楽科を卒業。その後、モルツァ国際コンクール2位入賞、ヴィオッティ国際コンクール3位（1位なし）入賞、エリザベート国際コンクール入賞、同時に新作課題曲（協奏曲）に対する作曲家賞を受賞。第5回シフラ国際コンクール第2位（1位なし）入賞、同時に聴衆が選ぶ最も気に入ったピアニストに選ばれる。ボルドー音楽祭では金メダル受賞。1996年4月よりエリザベト音楽大学、大学院の特任教授を務める。

澤田智子

大阪府出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学を卒業。ニース夏期国際音楽アカデミー、ニューヨーク国際ピアノ音楽祭、京都フランスアカデミー等に参加。日本モーツァルト音楽コンクール最高位他。ソリストとして、ABCフレッシュコンサートにて大阪センチュリー交響楽団と共演してテレビ放映。平成20年・21年度地域創造アウトリーチ・フォーラム事業派遣登録演奏家。これまでに佐々木弥栄子、大西慶子、宮崎和子、大久保磨理、弘中孝、渡邊康雄、花房晴美の各氏に師事。

主 催：大阪市(子ども青少年局)、こどもとクラシック楽育実行委員会、
財団法人大阪市女性協会
総合プロデューサー：こどもとクラシック楽育実行委員会委員長 木田好子
協 力：ハーベストコンサーツ
特 別 協 賛：郵便局株式会社近畿支社
協 賛：松下電器産業株式会社、関西電力株式会社、大阪ガス株式会社、
株式会社竹中工務店